

令和 6 年度の事業報告書

令和 6 年 1 月 1 日から令和 6 年 1 2 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

1 事業の成果

センターの活動も日田市の環境保全やまちづくりにおいて、市民・団体・企業等また行政等とも連携を図りながら、少しずつではあるが意義ある活動ができた。

上流ネットの啓発活動や、「リバーフェスタ in みくま川」も今年度は天候にも恵まれ、同時開催として、防災フェスタを開催することができ、子どもから大人たちまで楽しみながら防災についても考えて頂く事業が実施できた。

平成 2 8 年度より活動してきた水防災意識再構築に関しては、”流域治水”をキーワードに

「防災かわら版」の更新、松原・下笠ダム見学会など、市民や団体の方々と共に、当センターとしても水防災について学習しながら啓発活動を本格的に実施することができた 1 年となった。また、長崎市で開催された「九州川のワークショップ」にも参加でき、九州の河川団体との交流を深めることができた。

指定を受けて 1 0 年目となる河川協力団体の活動では、上記委託事業のほか、九州河川協力団体連絡会および若手メンバーによる懇談会がオンラインを中心に随時開催され、九州圏内の河川協力団体との情報交換や懇親等に参加し、ネットワークの強化が図られた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千 円)
① 日田市及び筑後川流域圏における地域環境向上のための事業 定款第 5 条 ①	・洗濯キャラバン 地域の要請を受けて石鹼と合成洗剤の比較実験による環境改善の啓発 ※キャラバンDVD 配布(郵送)	(A) 随時 (B) 日田市 (C) 2 人	(D) 日田市、 佐賀市、 久留米市 (E) 1 5 0 人	2
	・上流ネットによる豊かな水環境の啓発活動の実施 ※ 会議の開催	(A) 5 月 5 日 (B) 日田市 (C) 3 人	(D) 日田市・ 玖珠町・ 九重町	
	・三隈川フラッシュ放流モニタリング調査	(A) 年間 (B) 大山川・三隈川上流から日田市内 (C) 4 人	(D) 日田市内	4 5

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額(単位:千円)
② 日田市における地域連携を深めるための情報交換と人的交流及びそれに関連する事業 定款第5条 ②	・第28回リバーフェスタ in みくま川 「川が遊園地になる日」をテーマに子供や大人が1日川で遊ぶ親水イベント	(A) 8月21日 (B) 三隈川周辺 (C) 50人	500
	・ネットワークの意見交換会及び懇談会	(A) 随時(オンライン会議) (B) 朝霧の館及び各事務所・自宅 (C) 20人	71
	・ホームページ管理・運営 ホームページの管理と運営	(A) 随時 (B) (C) 5人	0
	・水郷ひた再生委員会の運営・支援 ※ 情報及び活動計画書等の配布	(A) 3月13日 (B) 資料郵送 (C) 5人	3
	・河川協力団体事業 水防災意識再構築事業として防災かわら版、防災フェスタ他	(A) 年間 (B) 日市内 (C) 10人	1,907
	・朝霧の館管理・運営	(A) 随時 (B) 朝霧の館 (C) 5人	638

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和 6年度 活動計算書

令和 6年 1月 1日から 令和 6年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	500,682	
		550,682
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益		
		0
3 受取助成金等		
受取民間助成金(北部九州河川利用協会)	1,024,475	
		1,024,475
4 事業収益		
朝霧の館管理事業収益	848,540	
河川協力団体		
水防災委託事業収益	1,907,180	
		2,755,720
5 その他収益		
受取利息	121	
雑収益	0	
		121
経常収益計		4,330,998
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託料	3,172,829	
旅費交通費		
その他経費計	3,172,829	
事業費計		3,172,829
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	60,000	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	60,000	
(2) その他経費		
賃借料	120,000	
印刷製本費	98,750	
広告宣伝費	11,000	
渉外費	70,000	
雑費・消耗品費	1,512	
その他経費計	301,262	
管理費計		361,262
経常費用計		3,534,091
当期経常増減額		796,907
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		796,907
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		796,907
前期繰越正味財産額		569,548
次期繰越正味財産額		1,366,455

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和 6年度 貸借対照表

令和 6年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,366,455	
未収金	0	
流動資産合計		1,366,455
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,366,455
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		569,548
当期正味財産増減額		796,907
正味財産合計		1,366,455
負債及び正味財産合計		1,366,455

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
 1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
 1 指定正味財産
 指定正味財産合計
 2 一般正味財産
 一般正味財産合計

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和 6年度 財産目録
令和 6年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
大分銀行 日田支店 普通預金	1,366,455	
未収金		
事業未収金	0	
流動資産合計		1,366,455
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品等	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア等	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金等	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,366,455
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,366,455